



12月16日・市役所本庁舎
渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド養成講座

渋沢栄一記念館などで、来場者に小中学生がガイド役となり案内を行う『渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド』の養成講座が行われ、ガイドを目指す子どもたちは、栄一翁に関するさまざまな知識を学びました。



12月26日・八基公民館
フラワーアレンジメント教室

花々を飾り付けて製作する『フラワーアレンジメント教室』。講師にアドバイスをもらいながら、参加者は思い思いにお正月用のアレンジメントづくりを楽しみました。



12月28日・市長公室
清水達也選手が新たに深谷市親善大使に就任！

深谷市出身で、中日ドラゴンズに所属しているプロ野球選手の清水達也さんが、新たに深谷市親善大使に委嘱され、委嘱式が行われました。今後は、深谷に関する情報のPRなどに協力していただきます。



12月21日・藤沢公民館
正月飾りを手作り！『しめ飾りづくり教室』

わらで正月飾りを手作りする『しめ飾りづくり教室』が開催され、参加者はわらを丁寧に整えたり、紐で結びあげたりして、それぞれの正月飾りを完成させました。



▲自動運転バスの試乗に先立ち『自動運転のある未来社会を考える』特別授業を受ける豊里中学校の生徒たち
◀自動運転バスに乗り込む八基小学校の児童たち



1月11日、12日・渋沢栄一記念館ほか
自動運転バス試乗会&特別授業

市内の公共交通への自動運転技術の導入を目指して、『自動運転バス試乗会』が実施されました。試乗会には、地元小・中学生も参加し、子どもたちには事前に特別授業も行われました。



▲(写真①) 二十歳代表の言葉を述べる『深谷市二十歳を祝う会』実行委員会の清水実行委員長(写真②) 晴れ着姿の出席者とともに記念撮影をする市イメージキャラクター『ふっかちゃん』



▲『深谷市二十歳を祝う会』実行委員の皆さん



▲(写真①) 市役所や公民館などに設置されている義援金箱 (写真②) 被災地へ送られる市の非常用物資 (写真③④) 被災地に向けて出発する市の給水車と作業職員の様子

▲左から時計周りに(写真①②)『深谷市二十歳を祝う会』会場内の様子 (写真③④) 友人と記念写真を撮る出席者(写真⑤) 若者層の選挙投票率を向上させるために、会場に設置された『深谷市オリジナル選挙啓発 顔出しパネル』で記念写真を撮る出席者 (写真⑥) 会場の外で行われた『深谷市二十歳を祝う会』実行委員と有志による『令和6年能登半島地震災害義援金』の募金呼び掛けの様子

1月7日・深谷ビッグタートル
二十歳を祝い晴れ着姿で大集合！
『令和6年深谷市二十歳を祝う会』

令和6年深谷市二十歳を祝う会が開催され、スーツや色鮮やかな振袖を身にまとった晴れ着姿の多くの出席者でにぎわいました。

二十歳を祝う会では、式典のほか懐かしい恩師からのお祝いメッセージの上映や、市内団体による合唱、深谷の特産品などが当たる抽選会なども実施され、会場は大いに盛り上がりました。

1月上旬～市役所および水道庁舎など
令和6年能登半島地震被災地への支援活動

市では、『令和6年能登半島地震』の被災地への支援として、公共施設に義援金箱を設置するほか、市給水車および職員を被災地(石川県輪島市)に派遣し、応急給水活動を実施しました。

また、市の非常用物資を、石川県七尾市の物資受け入れ場所へ深谷商工会議所青年部を通じて提供しました。